

# きたひろしま



# 議会だより

vol.41  
2015・7・15



育児学級のようす

## 第2回定例議会 〈会期：6月11日～6月22日〉

- ▶ 6月補正予算の概要 ..... P2
- ▶ 議案に対する質疑・審査結果 ..... P3～P4
- ▶ 一般質問 17議員が町政を問う ..... P5～13
- ▶ 米軍機の低空飛行の目撃情報・委員会報告 ..... P14
- ▶ がんばってます(大朝中学校) ..... P15
- ▶ グループ紹介(芸北ことぶき大学) ..... P16

平成27年6月11日から22日まで6月定例議会が開かれ、一般会計で1億8,700万円を追加補正し総額159億5,700万円となり、原案のとおり賛成多数で可決しました。補正予算の主なものは以下の通りです。

## 一般会計

消費税増税に伴い  
低所得者・子育て世帯に

1億8,700万円増額

臨時交付金 4,160万円



育児学級の親子

芸北学校給食センター  
備品の追加 4,120万円

(平成28年3月完成予定)



芸北学校給食センター完成予想図



千代田中学校体育館  
耐震補強の設計委託料  
追加 131万円

新庄学園体育馆耐震

工事補助金 300万円

(3年間で900万円)



新庄学園体育馆

## 介護 保険料

第1段階 基準額の0.5→0.45

年間3万8,050円を3,805円軽減し3万4,245円に

生活保護受給者

老齢福祉年金受給者で町民税非課税世帯の方、  
町民税非課税世帯で前年の合計所得金額と  
課税年金収入額の合計が80万円以下の方



385万4,000円

財  
源

国：192万7000円  
県： 96万3000円  
町： 96万4000円

●マイナンバー導入委託料  
1,896万円  
(国1,668万円、町228万円)

●働く女性応援隊リレー  
セミナー 84万円  
(県64万円、町20万円)  
1カ所20~30人、10カ所程度

●「学びの変革」  
パイロット校事業 25万円  
(全額県のお金)  
県内30校のうち千代田中学校が指定  
教員1人加配など

●町道維持 600万円  
●河川改良等 4,000万円

## 補正 予算

# 平成27年6月定例会 議案審査の結果

## ■全員一致で採択された議案・提案

障害者支援さあくる設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	【提案】合併特例債の適用期間の再延長を求める意見書
北広島町介護保険条例の一部を改正する条例	【提案】働き過ぎの防止と良質な雇用の確立を求める意見書
北広島町過疎地域自立促進計画の変更について	【提案】地方財政の充実・強化を求める意見書
製造請負契約の締結について	【提案】原発再稼働の中止を求める意見書
平成27年度下水道事業特別会計補正予算（第1号）	【提案】北広島町議会会議規則の一部を改正する規則
平成27年度介護保険特別会計補正予算（第1号）	【提案】北広島町議会傍聴規則の一部を改正する規則
平成27年度水道事業会計補正予算(第2号)	

## ■賛否が分かれた議案・提案

議案名	議員名	○賛成 ●反対												審査結果				
		真倉	中田	久茂谷	藤堂	梅尾	森脇	柿原	室坂	中村	伊藤	浜田	藤井	蔵田	美濃	大林	宮本	
平成27年度一般会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
【提案】安全保障関連法案の徹底審議を求める意見書		●	●	●	●	●	○	●	●	○	○	○	●	●	●	○	●	否決

## ■請願・陳情等の審議・採決

件名	請願陳情者名	審査結果
「合併特例債の適用期間の再延長を求ることについて（お願い）」	千葉県南房総市議会 議長 栗原 保博	採択
体育館（地域避難所）の耐震補強事業補助（陳情）	学校法人広島県新庄学園 理事長 宮庄 良行ほか1名	採択
「働き過ぎの防止と良質な雇用の確立を求める意見書」の採択を求める陳情	広島県労働組合総連合 議長 川后 和幸	採択
地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について	北広島町職員労働組合 執行委員長 山本 哲	採択
原発再稼働の中止を求める意見書の提出について	北広島町職員労働組合 執行委員長 山本 哲	採択

## 議案に対する質疑討論

A	Q	A	Q	A	Q	A	Q	A	Q	A	Q	A	Q	マイナンバー制度の導入を国が行うが、どのような組織、団体と共有するのか。年金、労働、福祉、医療、税、災害対策分野が利用する。	
る。再発行し、情報はすぐ止め	番号と氏名、住所、性別、写真がつく。紛失、盗難の場合のセキュリティはどうなるか。	データはどの程度の範囲か。	制度だ。個人が知らないといえどそれで了解されるのか。住民基本台帳に載っている人はマイナンバーが送られてくる。	国が個人を管理する危険な制度だ。個人が知らないといえどそれで了解されるのか。住民基本台帳に載っている人はマイナンバーが送られてくる。	平成28年1月事業開始。情報提供はないが税金申告には利用する。	報提供はないが税金申告には利用する。	国が個人を管理する危険な制度だ。個人が知らないといえどそれで了解されるのか。住民基本台帳に載っている人はマイナンバーが送られてくる。	なるのか。	各自治体が管理する。これまで漏れることはない。	国に情報を提供することに	情報が漏れることはないか。	ぜ今か。	「豊平そば」の商標登録な	再発行すればカードが2枚になるがどうか。	
する。考えていいなかつたが、検討	か。ゆうちょ銀行は考えてない	か。	利用料等の収納にコンビニ	なぜこの時期に。	土木費の減額（道路維持）	今問題はないが、第三者の使用制限をかける。	なぜこの時期に。	県費の関係があり、県と調整した結果である。	コンビニがある地域はよいが、ないところには申し訳	詳しく述べて研究したい。	詳しく述べて研究したい。	詳しく述べて研究したい。	詳しく述べて研究したい。	詳しく述べて研究したい。	
。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。	。

# 反対・賛成討論

## 一般会計補正予算

### 反対討論

美濃 孝二

マイナンバー制度は、赤ちゃんからお年寄りまで全員に生涯変わらない12桁の番号を割り振り、社会保障や税の情報を国が一括管理するもの。多くの国民は制度を知らないうえ、膨大な個人情報を国が一手に握ることへの懸念、情報漏れの不安も広がっている。

① 100%情報漏えいを防ぐ完全なシステムの構築は不可能なこと

② 意図的に情報を盗みうる人間がいること

③ 一度漏れた情報は流通・売買され取り返しがつかないこと

④ 情報は集積されるほど利用価値が高まり攻撃されやすくなることは政府も認めている

にもかかわらず町は準備だけはしておくというが、住民の個人情報を守る責任がある町として絶対に安全といえない以上、導入に反対すべきである。

## 安全保障関連法案の徹底審議を求める意見書

### 反対討論

中田 節雄

この法案には、様々な意見がある。国際情勢は不安定で、大きく変化しており、我が国が先進国の一員として、国際社会に貢献していくことが、日本が独立国家として主権を確立することとなる。この法案を早期に成立させ、憲法9条を改正するためにも、本意見書には反対する。

(他に反対討論者1名 藤堂修壯)

### 賛成討論

梅尾 泰文

今、日本は非常に危険な方向に向かっている。憲法9条の戦争放棄をないがしろにした、憲法解釈によつて米軍の要請により自衛隊を戦地に向かわせる状況になつてきている。

あらゆる国との平和外交を進めるため、法案の制定を性急に決めるのではなくしつかり議論を尽くすことが大切である。

# 意見書提出

## 合併特例債の適用期間の再延長を求める意見書

### 提出先

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣  
総務大臣 財務大臣

## 働き過ぎの防止と良質な雇用の確立を求める意見書

### 提出先

衆議院議長 参議院議長 厚生労働大臣  
内閣府特命担当大臣（少子化対策担当）

## 地方財政の充実・強化を求める意見書

### 提出先

内閣総理大臣 内閣官房長官 総務大臣  
財務大臣 経済産業大臣  
内閣府特命担当大臣（経済財政政策担当）  
地方創生担当大臣

## 原発再稼働の中止を求める意見書

### 提出先

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣  
内閣官房長官 経済産業大臣 環境大臣

# 17議員が町政を問う

どうする?  
私たちの町づくり

一般質問の順番と質問項目		
質問時間30分、質問回数は制限なし。		
ページ	質問議員	質問項目
5	中田節雄	体育館の老朽化に伴う補修計画について問う
		屋外イベントでの授乳施設について問う
6	森脇誠悟	広域連携による観光振興策について問う
		防犯灯の維持管理状況について問う
7	蔵升芳信	町有林の計画的伐採木売扱いで財源確保を
		幹線道路網の整備計画は
8	真倉和之	TPP交渉のゆくえと北広島町の農業政策について問う
		高齢者が支え合う町づくりを
9	室坂光治	広域農道の今田から浜田道乗り入れスマートインターチェンジ設置はどうか
		農政改革、勝負の2年目
9	中村勝義	ふるさと納税制度の見直しと今後の取り組みを問う
		財政健全度指標について
		自主防災組織について
9	柿原徳則	
9	宮本裕之	郷土愛を育む教育と若者定住について
10	梅尾泰文	個人財産は管理・継承できるか 被爆70年 今後の対策は
11	藤井勝丸	矛盾多い農政・町の農業・集落の振興策は
11	美濃孝二	憲法違反の戦争法案…若者を「戦地」に送り出すのか 千代田工業・流通団地への企業進出…2億円助成のメリットは 介護保険会計への一般財源繰入ができない理由を述べよ
12	藤堂修壮	スポーツでまちの活性化と定住対策を
12	伊藤久幸	空き家対策と特別措置法の制定は 教育環境施設整備は
12	濱田芳晴	次世代を考える パート4
13	久茂谷美保之	「地方創生」の進捗を問う
13	田村忠紘	「1日人間ドック」の勧め



千代田中体育館  
錆びた屋根

答

学校教育課長

本町の町立体育館の内、特に大朝小・芸北中・千代田中の建物が老朽化しており、改築計画を伺う。今年度中に公共施設



中田節雄

答

大朝小・芸北中は改修工事に着手する  
千代田中は改修工事に着手する

問

体育館の老朽化に伴う改修計画を問う

問

屋外イベントでの授乳施設について問う

答

屋外イベントでの授乳施設について問う

トでは救護所が設置されているが、大きなイベントでは救護所が設置しているため、オムツ交換・授乳施設を指導しているが、乳児を連れている方も多い。オムツ交換・授乳施設を指導しているか。

答

屋外イベントでの授乳施設について問う

ては、今年度耐震補強工事をし、その後は劣化が著しく、未使用を含めて検討する。千代田中については、今年度耐震補強工事をし、その後改修工事をする。

答

屋外イベントでの授乳施設について問う

設の総合的な管理計画を策定する。大朝小・芸北中については、今年度耐震補強工事をし、その後は劣化が著しく、未使用を含めて検討する。千代田中については、今年度耐震補強工事をし、その後改修工事をする。

答

救護所の表示

イベント主催者には、設置を指導している。

答

救護所の表示

イベントのチラシには、その場所が表示されている場合もあるが、看板設置も積極的に検討する。



森 脇 誠 悟

**問 広域連携による  
観光振興策について問う**

**答 関係市町と連携して取り組む**

**問** 平成20年3月に策定された北広島町観光振興まちづくり計画の中間総括による見直し・新規事業は何か。

**答 商工観光課長**

観光戦略会議を立ち上げ、計画の再評価を行った。入込観光客数は増加傾向にあり、観光プロモーション（宣伝）では、30代女性をターゲットにする。山村体験事業では、今年度から修学旅行の受け入れ拡大等実施している。また、インバウンド（外国人観光客）事業は、広島県や県観光連盟と連携して取り組んでいく。

**問** 世界遺産観光ルート開発のための石見銀山について、関係市とはまだ協議していない。安芸太田町と共に、沖縄県からの修学旅行誘致のプロモーションを計画している。

**答 商工観光課長**

昨年の神楽マラソンには関係市町からブースの開設等参加してもらっている。

観光振興の取り組みは、町単独ではなく、近隣市町と広域連携するほうが、より成果が上がると思うが、具体的な取り組みはあるか。

町長

でなく、北広島町に来ていただく取り組みが必要ではないか。

り組みで「まち・ひと・しごと」をキーワードに現在「総合戦略計画」が策定中である。ほかの市町には無い町有の山林資源活用によるまちづくりを、この「総合戦略計画」に盛り込めないか。

伐採等の中長期的整備計画を策定する。直しがされ来年度から新規事業がスタートするが、本町の新規要望路線編入への働きかけは。

**問** 町が管理している防犯灯の設置数及び修繕・LED化の状況を問う。

**答 建設課長**

昨設置数173基のうち、106基をLED化している。修繕は、地域からの届け出により実施している。

内人工林：1785ha（樹齢35～50年）

道路整備計画の見直しがされ来年度から新規事業がスタートするが、本町の新規要望路線編入への働きかけは。



蔵升芳信

**問 町有林の計画的伐採木売払いでの財源確保を**

**答 概要調査を実施し  
整備計画を策定する**

**問** 幹線道路網の整備は、合併後の町の一体化や周辺市町との交流促進を図るためにも重要な役割がある。本年度広島県

県道下石八重線の八重バイパス接続等早期整備が重要と認識している路線については、県の次期整備計画に編入されるよう、具体的な内容をもつて西部建設事務所を通じて要望書を提出する。また、あらゆる機会を通じて幹線道路網整備に向けた要望活動を展開していく。

問 平成27年1月  
の国産米の取引  
価格は全銘柄平均60キ  
ロ当り1万2000円  
で、1年前から17%も  
下落し、コメの内外価  
格差は縮小しているが  
TPPに加盟した場合  
の国産米への影響は輸  
入米への現状77.8%。



▲飼料米



▲転作 ネギ

価格は全銘柄平均60キ  
ロ当り1万2000円  
で、1年前から17%も  
下落し、コメの内外価  
格差は縮小しているが  
TPPに加盟した場合  
の国産米への影響は輸  
入米への現状77.8%。

豆など戦略作物の本  
作化を進めるととも  
に、地域で作成する

地域の特色ある魅力  
的な商品の产地づくり  
に向けた取り組み  
を進め、非主食米は  
水稻での転作作物と  
して、担い手を中心  
に省力・低コスト化  
や流通等の条件整備  
を図りながら生産に  
取り組む。

持続性に優れた生産  
基盤である水田を最  
大限に有効活用する  
ことが重要であると  
認識している。この  
ため、主食用米を中  
心に飼料米、麦、大

豆など戦略作物の本  
作化を進めるととも  
に、地域で作成する

問 平成27年1月  
の国産米の取引  
価格は全銘柄平均60キ  
ロ当り1万2000円  
で、1年前から17%も  
下落し、コメの内外価  
格差は縮小しているが  
TPPに加盟した場合  
の国産米への影響は輸  
入米への現状77.8%。

問 平成27年1月  
の国産米の取引  
価格は全銘柄平均60キ  
ロ当り1万2000円  
で、1年前から17%も  
下落し、コメの内外価  
格差は縮小しているが  
TPPに加盟した場合  
の国産米への影響は輸  
入米への現状77.8%。



真倉和之

答 農林課長  
米作の省力化・低コスト化を  
進める

TPP交渉のゆくえと  
北広島町の農業政策を問う

答 福祉課長  
平成26年度末のクラブ  
数は45、会員数2410  
人。課題はクラブ・会員  
数の減少、会員年齢の高  
齢化、活動の弱体化など。  
トを下げ競争力のある  
美味しい農産物を生産で  
きる工夫を行政指導の  
中で考えられないか伺  
う。

問 組織数、会員数。  
と各クラブの課題は。

答 福祉課長  
平成32年には高齢化率  
37.1%でピークを迎へ、  
10年先の平成37年には75  
歳以上の後期高齢者人口  
比率が22%と最大になる。

問 5年、10年先の  
高齢化の予想は。

答 福祉課長  
補助金は。

問 老人クラブへの  
支援が必要と思うが。

答 福祉課長  
連合会に対して一律60  
万円、1会員80円。単位  
クラブ分として1会員9  
60円合計310万円。

答 教育長  
や知恵は大変な財産である。  
「ふるさと夢プロジェクト」

は地域と一体となつて故郷  
に生きる基盤を培うことを  
めざす取り組みであり、学  
校と高齢者の方との一層の  
連携を図るよう取り組む。

答 福祉課長  
さらに活動がし  
やすくなる財政  
支援が必要と思うが。

答 福祉課長  
健康体操教室は、  
二ケーションに効果的な  
仕組みであるが結成数と  
参加状況は。

答 保健課長  
5月末現在で集会所コース  
6カ所、延808人。元気リ  
ーダーコース14カ所、延21  
19人。平成32年には100  
カ所を目指している。



大林正行

答 福祉課長  
老人クラブの活性化を  
社協と連携し支援していく

TPP交渉のゆくえと  
北広島町の農業政策を問う



室坂光治

問

道路整備計画を問う

答 繼続して整備する

梅雨時期に入りいつでも災害が起ころる可能性がある。町内には危険個所も多くある。外側線等が消えかかっている箇所も随分ある。

今後どのように対処するのか。

建設課長

スマートインターチェンジの設備

広域農道から浜田自動車道に接続が可能になれば

地域生活の利便性の向上・町の産業が活性化になるのではないか。

現在継続して整備している路線は早期完成をめざし、さらに防災減災を中心とした災害時に住民の

キー・高原野菜・豊平ではそば処豊平・運動公園の利用客増員にも繋がるのではないか。

スマートインターチェンジを現実どこに造るのかという事で制約もあり、今の所検討した中では大きな効果は期待できない。

農政改革初年度は、混乱の中で実施され加えて米価の大幅下落など厳しいスタートとなつた。改革を軌道に乗せられるのは二年目が勝負の年である。次の取り組み状況を

問う。(1)主な作物別作付計画(2)農地中間管理機構活用状況(3)人・農地プランの作成状況(4)地域農業活性化支援事業交付金と見直し

本町には高速道路のインターチェンジが2カ所ありこれを利用して各施設を巡回すれば経済効果がいく。

答 企画課長



▲スマートインターチェンジ



室坂光治

問

道路整備計画を問う

答 繼続して整備する

梅雨時期に入りいつでも災害が起ころる可能性がある。町内には危険個所も多くある。外側線等が消えかかっている箇所も随分ある。

今後どのように対処するのか。

建設課長

スマートインターチェンジの設備

広域農道から浜田自動車道に接続が可能になれば

地域生活の利便性の向上・町の産業が活性化になるのではないか。

現在継続して整備している路線は早期完成をめざし、さらに防災減災を中心とした災害時に住民の

キー・高原野菜・豊平ではそば処豊平・運動公園の利用客増員にも繋がるのではないか。

スマートインターチェンジを現実どこに造るのかという事で制約もあり、今の所検討した中では大きな効果は期待できない。

農政改革初年度は、混乱の中で実施され加えて米価の大幅下落など厳しいスタートとなつた。改革を軌道に乗せられるのは二年目が勝負の年である。次の取り組み状況を

問う。(1)主な作物別作付計画(2)農地中間管理機構活用状況(3)人・農地プランの作成状況(4)地域農業活性化支援事業交付金と見直し

本町には高速道路のインターチェンジが2カ所ありこれを利用して各施設を巡回すれば経済効果がいく。

答 企画課長



▲スマートインターチェンジ



中村勝義

問

農政改革、勝負の二年目

答 人・農地プランの策定と農地集積を

おり。(1)計画面積(ha)

作物名	27年	26年
水稻	2027	2018
小麦	74.7	73.8
大豆	25.1	22.6
飼料米	38.0	10.9
WCS	52.5	37.8
米粉用米	48.2	53.0
米加工用米	90.1	88.1
そば	52.8	43.5
自己保全田	197	198

メニューを見直し均一化を図る。



▲転作 麦

農政改革初年度は、混乱の中で実施され加えて米価の大幅下落など厳しいスタートとなつた。改革を軌道に乗せられるのは二年目が勝負の年である。次の取り組み状況を

問う。(1)主な作物別作付計画(2)農地中間管理機構活用状況(3)人・農地プランの作成状況(4)地域農業活性化支援事業交付金と見直し

本町には高速道路のインターチェンジが2カ所ありこれを利用して各施設を巡回すれば経済効果がいく。

答 農林課長

答 企画課長



柿原徳則

## 自主防災組織について

**答** 登録制で災害弱者の把握・個人情報は遵守する

**問** 結成率があがつていかないその要因は何か。

**答** 危機監理監

住民の意識が災害はこないだろうといふ安心感、組織を作れば役が回つて来るという誤解があるのではないか。

**問** 秋までに結成率100%を達成する方策は。

**答** 危機監理監

**問** 災害弱者（高齢者・障がい者など）の把握は出来ているのか。

**答** 危機監理監

**問** 個人に了承を得ていると考えていいのか。

**答** 危機監理監

要援護者については同意の記入欄がある。災害時には優先ということがあり同意なしでも可能だが、慎重に対応する。

**問** 小学生の夢を述べるコーナーをひろめネットで設ける。また中学生の思いを町長に伝えることを企画課の主催で行う。さらに毎年行っている少年の主張広島大会で、ふるさと・地域・将来について意見を述べてもらう。

**答** 商工観光課長

特設の生徒議会は設けないが、こうした場で児童・生徒の思いを述べてもうように考えている。

**問** 北広島町農業振興大会の取り組みは。

**答** 農林課長

今年の春の運動会で保護者とともに音頭を踊る学校もある。強制はできないが、主な行事等での声唱を校長会で協議したい。

**問** 住宅の建築は継続しないのか。

**答** 町長

現在、若者定住促進住宅を建築する計画はない。他の施策での定住を図る。



宮本裕之

## 郷土愛を育む教育と若者定住を問う

**答** 本町の最重点課題として取り組んでいく

**問** 本町の将来に対して子ども達の意見を聞く「生徒議会」の開催はいつ行うのか。

**答** 教育長

ふるさと学習として小学6年生の夢を述べるコーナーをひろめネットで設ける。また中学生の思いを町長に伝えることを企画課の主催で行う。さらに毎年行っている少年の主張広島大会で、ふるさと・地域・将来について意見を述べてもらう。

**問** 今年の春の運動会で保護者とともに音頭を踊る学校もある。強制はできないが、主な行事等での声唱を校長会で協議したい。

**答** 教育長

今年の春の運動会で保護者とともに音頭を踊る学校もある。強制はできないが、主な行事等での声唱を校長会で協議したい。

**問** 若者定住促進

**答** 農林課長

今年の産業フェアは役場本庁舎前において8月9日(土)に行う予定である。町内企業の紹介や産品の展示を通して、町民

**問** 災害発生時役場の機能が喪失し、行政の基本となる情報失う。その対応は万全か。

**答** 総務課長

電子情報は電子媒体、書類は紙で耐火倉庫に保管している。

**問** 個人情報の保護の問題があるがどういう形で管理しているか。

**答** 危機監理監

個人情報は守らなければならぬが、生命にかかる件であり、行政での取り扱い・自主防災組織に提供できる仕組みになつていている。

**問** 本町の将来に対して子ども達の意見を聞く「生徒議会」の開催はいつ行うのか。

**答** 教育長

ふるさと学習として小学6年生の夢を述べるコーナーをひろめネットで設ける。また中学生の思いを町長に伝えることを企画課の主催で行う。さらに毎年行っている少年の主張広島大会で、ふるさと・地域・将来について意見を述べてもらう。

**問** 北広島町民歌・や学生に広く周知していく。求人活動も積極的に行っていく。

**答** 農林課長

今年初めて開催する北広島町農業振興大会は、11月20日にJA広島北部千代田支店にて、全国町村会長、長野県川上村長を講師に迎え、パネルディスカッション等も行う予定。PRしていく。

**問** 若者定住促進

**答** 町長

現在、若者定住促進住宅を建築する計画はない。他の施策での定住を図る。



梅尾泰文

**問** 被爆70年今後の対策は

**答** できることを取組む



▲原爆死没者慰靈碑

**問** 5年前と比較して町内165人減っている。被爆者手帳の申請状況はどうなつていてるか。

**答** 直爆や14日以内に被爆地に入つた人だけでなく、被爆した人を救護した人も被爆者と認定

**答** 高い要因は、健康に対する関心の高さだろう。

**問** 広島、長崎にて70年を迎える。被爆者手帳所持者は現在、何人か。

**答** 福祉課長

県内8万7620人。町内806人。

**問** 被爆者でありますながら被爆者手帳を所持していない方に何らかの啓発はできなか。これまで発信したことはあるか。

**答** 福祉課長

**答** 福祉課長

**問** 2014年度でいえば申請3件認定2件である。県内では一昨年227件の認定があつた。

**答** 福祉課長

**答** 福祉課長

される。北広島町に救護所はあつたか。

**答** 福祉課長

承知していない。

**問** 食料の安定提供と水資源、環境等多面的機能の役割を果たしてきただが米価は下落し、生産意欲の減退、農地は荒廃し集落の崩壊が懸念される。町内の耕作放棄地の状況と農地の集積状況は。



藤井勝丸

**問** 矛盾多い農政、町の農業・集落の振興策は

**答** 担い手の育成、多面的機能活動を促進する

**問** 地域別では芸北55%、大朝42%、千代田43%、平成1%である。豊

**答** 農林課長

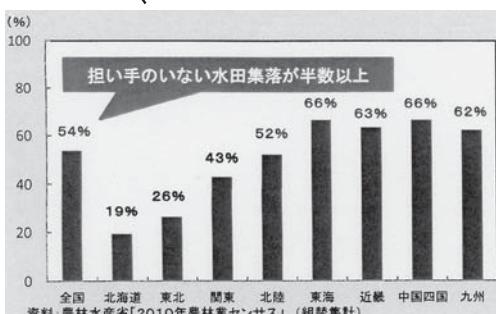
**答** 農林課長

**問** 米価の下落などどの課題に対し町の重点施策は。

**答** 農林課長

**答** 町長

農業・農村の役割は計り知れないものがある。自由競争だけの理論では崩壊の危機感を感じる、実態を把握し国、県に要望する。



**問** 米の生産コスト・農家の所得、多面的機能の経済的效果の資料を活かし所得補償等農業への支援の必要性は。



美濃 孝二

問  
なぜ事前に説明がなかつたのか。  
**千代田工業・流通団地への企業進出のメリットは**

基準通りやつていいく。介護保険料だけ特別扱いしない。

答  
町長  
奨励条例に基づいて助成。広島アルミは25年

県内2番目に高い介護保険料。保険料引上げを抑えるため一般財源繰入れができる法的根拠は。

日中戦争後の軍人・軍属犠牲者数	
<small>昭和22年発行「広島県山県郡史の研究」より</small>	
八幡村	57
雄鹿原村	43
中野村	81
美和村	88
新庄村	75
大朝町	146
川迫村	81
八重町	190
壬生町	127
南方村	71
本地村	93
吉坂村	113
原村	129
都谷村	155
合計	1,449

答  
企画課長  
平成26年に町内の20歳から39歳までの500人から定住に対するアンケート調査を行つた。その結果まちの取組について就職や就

問  
企画課長  
町長として見解を述べる立場にない。  
の声を聞く」町長の約束と違う。

答  
町長  
どんぐり北広島ソフトテニスクラブが来る

問  
企画課長  
ふるさと寄付金にスポーツ振興事業を加え、メニューにどんぐり北広島クラブと定住促進につながるが町の支援策は。

答  
町長  
指名寄付は検討に値するがメニューやが増えすぎても寄付者は迷う。今後、整理し見直しの時期もあるので何らかの方法を検討する。

問  
保健課長  
法的根拠はない。

答  
商工観光課長  
1期分48億円でメリットになると判断した。

問  
憲法学者が「憲法違反」と批判している。かつての戦争では北広島町で軍人・軍属1449人が犠牲になつた。現在、自衛隊員は20人。再び若者を戦地に送り出す法案に反対を。

問  
企画課長  
支所を含め各課横断でワーキングチームを立上げ、まち・野に分け若者定住の施策提案をしている。

問  
元NTT西日  
本広島ソフトテニスクラブがどんぐり北広島として本町に拠点を置き活動する。監督や選手は北広島町に定住し就職する。本町の全国的な知名度アップと定住促進につながるが町の支援策は。

問  
藤堂修壮  
どんぐり北広島テニスクラブに期待



藤堂 修壮

問  
介護保険に一般財源繰入れを禁止する法的根拠は

問  
スポーツで町の活性化と定住対策を





伊藤久幸

**問 空き家対策と特別措置法の制定は**

**答 法の施行に向け進める**

**答 企画課長**  
宅建業者と連携を取

**問** 北広島町空家  
1260戸のうち、  
倒壊、崩壊の可能性の  
ある空家162戸（平  
成26年末現在）。この特  
定空家に対する特別措  
置法が5月に全部施行  
された。本町の法制定は。

**答 建設課長**

条例の制度はまだ考  
えていない。国県のガ  
イドラインを参考にし  
法の施行に向け進める。

**問** 1260戸のうち、  
倒壊、崩壊の可能性の  
ある空家162戸（平  
成26年末現在）。この特  
定空家に対する特別措  
置法が5月に全部施行  
された。本町の法制定は。

**答 企画課長**

家財処分費補助  
等の拡充はどうか。

り利用しやすいよう土  
日曜を含めたアドバイ  
ス等の対応をしている。

**答 法の施行に向け進める**

**問** 空家情報バンク  
利用希望登録件数  
定住相談件数が相当数  
あるが対応策は万全か。  
調理場の耐震化、改  
修の取り組みは。

**答 教育環境施設整備は**  
空家所有者への補  
助金として現行のま  
ま継続していく。

**答 大朝支所長**

学校統合、耐震化優  
先順位をつけて取り組  
んで来た。今後は大朝  
小中学校、共同調理場  
について検討する。

町民体育館は必要  
な施設、喫緊に耐震  
診断を実施する。

**答 生涯学習課長**

生涯学習課長



**問** 空家情報バンク  
利用希望登録件数  
定住相談件数が相当数  
あるが対応策は万全か。  
調理場の耐震化、改  
修の取り組みは。

**答 農林課長**

15ha以上の農家が  
4戸達成されている。

今回は稻作経営  
の扱い手が出来る  
のか伺う。県は農地の集  
積の為、法人・企業を担  
い手としていたが23年度  
から基本計画に認定農家  
と新規就農者を加えた4  
00万円の所得計画で認  
定された農家の所得は達  
成されているのか。

**問 次世代を考えるパート4**  
**答 モデル事業として考える**



浜田芳晴

**問** 中山間支払を加え  
ても達成は難しく全  
国11法人が地権者から逆  
地代を10a当たり1万60  
00円要求、荒廃地には  
課税を考えるというこの  
現状を町はどう考えるか。

**答 農林課長**

後継者のいな  
い認定農家もり  
タニアの時に備えて  
3戸～4戸で一人の  
扱い手を育成する制  
度を考えています。

**答 農林課長**

農業分野でも県と相  
談しながら所得政策を  
含む事業化に取り組む。

米価の下落対策と  
して国は認定農家と  
集落営農を対象に収  
入減少緩和対策を考  
えている。町もこの  
制度で対応しながら  
所得対策を考える。

**答 農林課長**

**問** 地方創生の町  
づくり計画では  
どうする。

**答 副町長**

課題を整理して対

芸北の出身者である。  
連携し事業の推進を。

**問** 副町長も県の  
職員であり、農  
業扱い手支援課長は

**答 町長**

副町長も県の  
職員であり、農  
業扱い手支援課長は



久茂谷美保之

**問** 北広島町も地方創生元年として、地域の新しい産業を創出し、若者定住対策を重点課題として、新たなスタートを迎える企業・金融・大学・自治体との連携が必要ではないか。どの様につているか。また、芸平の旧町4地区での取り組みの具体的な考え方を問う。

**答**

企画課長

北広島町まちづくり総合委員会を設置した。委員会は、5月に開催し、今後7月・9月に開催する予定である。

方創生元年として、地域の新しい産業を創出し、若者定住対策を重点課題として、新たなスタートを迎える企業・金融・大学・自治体との連携が必要ではないか。どの様についているか。また、芸平の旧町4地区での取り組みの具体的な考え方を問う。

で、地域の新しい産業を創出し、若者定住対策を重点課題として、新たなスタートを迎える企業・金融・大学・自治体との連携が必要ではないか。どの様につんでいるか。また、芸平の旧町4地区での取り組みの具体的な考え方を問う。

**問**

総合戦略を10ヶ月までに策定する

る計画であるが、時間的に問題はないか。

**答**

企画課長

府舎内プロジェクトを開催し、まちづくり総合委員会に提案し策定する。来年度、予算獲得のためにも努力する。

**問**

産・学・金・官とは、経営者（企業）・大学・地域金融機関・自治体である。経営者（企業）を決める事が大変と思うがどうか。

**答**

企画課長

度、予算獲得のため育て等、環境整備。④時代に合った地域を築く。この4つのポイントを目指す。

現在の策定では、①地方に安定した雇用を目指す。②地方に人の流れをおこす。③若い人の結婚と子育て等、環境整備。

**答**

企画課長

の偶数年齢を対象に、15項目の検査をするもので、受診率は高かつた。

豊平町では、健康診査の受診率向上を目指して、「誕生日1日ドック」健診を実施してきた。

**問**

合併以前の旧豊平町では、健康診査の受診率向上を目指して、「誕生日1日ドック」健診を実施してきた。

**答**

保健課長

40歳から66歳までの偶数年齢を対象に、15項目の検査をするもので、受診率は高かつた。

豊平病院では、医師の体制が整っていないので現在のところ受診はできない。

**問**

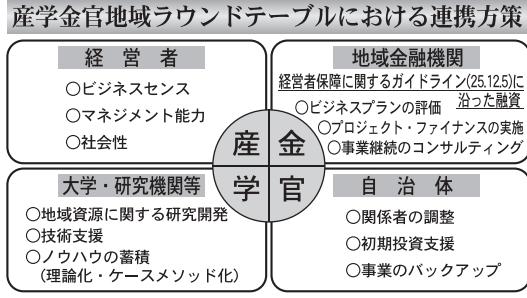
地方創生の進捗を問う

**答**

今年10月までに策定する



田村忠紘



現在、保健課では、1日ドック健診を実践している。対象者は、40歳から74歳までである。町民の病気早期発見と豊平病院の事業拡大に繋がる「1日ドック」健診を考えてはどうか。

**答**

保健課長

**北広島町 健診のご案内 平成27年度版**

**健診申込書付！**

**年に1度は健診を受けましょう！**

申込み〆切：平成28年2月末まで  
健診受診期間：平成28年3月末まで  
※ 健康検診・人間ドック検診の場合

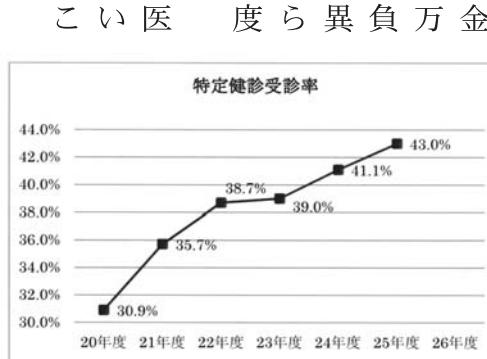
**個人情報保護及び、健診結果について**

特定健診結果（集団健診・医療機関健診・人間ドック検診）の結果の情報は、医療機関を通じて、健診結果に利用されます。取り扱いや管理は、個人情報保護法の観点から適切な対応を行います。ご了承ください。

また、がん検診（人間ドック検診を含む）で更確実な検査となられた方には、精査検査の受診について、医療機関を通じてお知らせいただきます。

なお、精査検査を受けた方は、訪問等で受診結果、または受診の状況などを聞かせていただくことがありますので、あらかじめ、ご了解ください。

北広島町役場保健課健康増進係 050-5812-1853



**問**

「1日人間ドック」の勧め

**答**

既に実践している

# あなたの情報提供が止めさせる力です 米軍機低空飛行の目撃情報をお寄せ下さい

わかる範囲で  
以下の内容をご連絡ください。

## 【情報の内容】

- ◆ 目撃日時
- ◆ 場所…わからない時は近くの目標物など
- ◆ 飛行方向…（例：西から東）
- 飛行高度…（例：○○山と同じ位など）
- 機数…（例：2機）
- ◆ 飛行時の音、機体の特徴など

120デシベル…飛行機のエンジン近く  
110デシベル…自動車の警笛（前方2m）  
100デシベル…電車が通る時のガード下  
90デシベル…大声による独唱  
80デシベル…地下鉄の車内  
70デシベル…電話のベル、  
騒がしい事務所の中、  
騒々しい街頭

八幡で撮影された米軍機（提供・中村英信氏）



連絡先は、本府・危機管理監（050-5812-2111）、各支所・地域振興係までお知らせください。

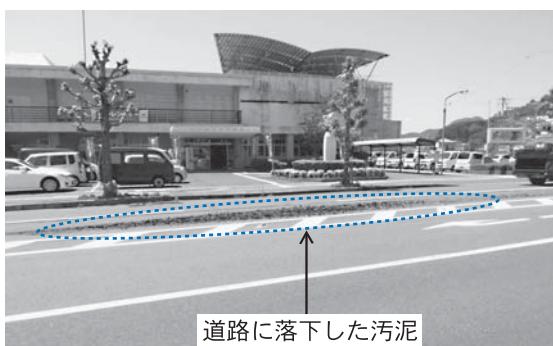
低空飛行の目撃情報は、県の  
集計では昨年度延べ1111件  
で、5年連続で1000件を超  
えた。そのうち6割が北広島町  
である。

八幡では今年3月17日、4月  
22日、5月11日に100デシベ  
ルを超える爆音が測定された。  
しかし「怖かった、会話できな  
い、家畜が騒いだ」などの具体的  
な情報がなかったため、県は防  
衛省に対し「苦情があつた」と報  
告する事ができなかつた。

生活を脅かす低空飛行訓練を  
止めさせるため、「目撃情報」を  
お寄せ下さい。

5月21日安芸高田市勝  
田から北広島町有田の道  
路に汚泥が落下するとい  
う事故が発生した。原因  
は汚泥処理業者が運搬車  
の扉を完全に閉めていな  
かつたことによるもので  
ある。汚泥処理業者に対  
して、役場及び広島県西  
部厚生環境事務所が対応  
した。

## ○汚泥流出事故が発生。



# 委員会報告

文教厚生常任委員会

## ○豊平総合運動公園にプールが完成。

- ・利用できるのは、6月  
15日から9月15日まで。
- ・豊平小学校、中学校の  
プールとしても利用す  
る。

## 北広島町議会の3常任委員会構成

◎委員長 ◎副委員長

総務常任委員会	◎藤堂修壯	○森脇誠悟	中田節雄	藏升芳信	美濃孝二
文教厚生常任委員会	◎大林正行	○久茂谷美保之	真倉和之	梅尾泰文	伊藤久幸
産業建設常任委員会	◎宮本裕之	○藤井勝丸	柿原徳則	室坂光治	中村勝義

がんばります!!

## 北広島町立大朝中学校

一生懸命が  
かつこいい!

北に大朝富士と呼ばれる寒曳山を望み、国の天然記念物で、世界でこの地でしか見られない「大朝のテングシデ群落」が校区内にある大朝中学校です。

平成27年度は、1年生18名、2年生11名、3年生16名、合計45名の生徒が在籍しています。

今年度の学校教育目標は、「気力体力の向上を図り、意欲的で逞しい生徒の育成」とし、目指す生徒像を「努力する生徒」「思いやりのある生徒」「正直な生徒」を掲げています。

現在部活動は、男女卓球部・野球部・女子バレー・ボール部・文化部があり、日々の練習や活動に取り組んでいるところです。

等の全ての教育活動に取り組んでいます。この写真は、今年行った小・中合同運動会での、紅白応援の演技です。最後の最後の決めボーズです。春休み前から、3年生を中心とした心としたリーダーが取り組み、途中挫折や困難をのり越えたかわえる達の色々な感覚や成績感や成績感に満ちた表情をしていきます。正に、「一生懸命がかつこいい！」を自分たちの姿で表現してくれました。

ボランティア清掃は、園児・児童・生徒が、お世話になつている大朝地区の公園施設を一斉清掃します。校種や設置者は異なりますが、大朝小学校とともに開催します。しかし同じ大朝地区の園児・児童・生徒という共通項の基に行っています。

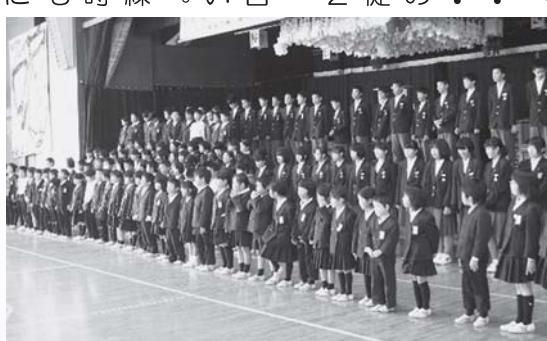
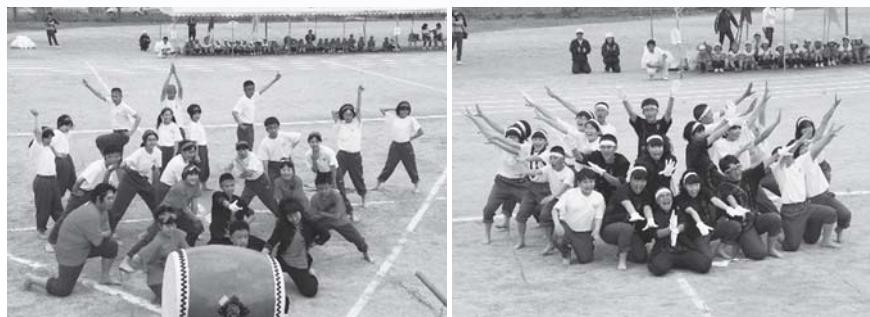
また、昨年度初めて地域の一大イベント「おおあさふるさと祭り」で、大朝小・新庄小・大朝中の児童生徒全員(204名)による合唱を行いました。合同の練習は、時距離的にも

も困難な状況がありました。少人数に慣れている子どもたちも、200名を越す大合唱隊に、圧倒されながらも精一杯の歌声を響かせてくれました。今年度も是非行いたいと思つていています。

最後にお願いがあります。11月20日（金）には、是非とも大朝中学校にお出でください。第55回広島県へき地小規模校教育研究大会を、大朝小学校とともに開催します。

学校において一番時間をかけているのは、授業です。その授業改善を、東京大学のご指導を3年前から受けながら、「知識構成型ジグソー法」という手法を取り入れた、生徒同士で学び合いながら学習していく協調学習を行います。全校生徒45名の小規模な学校ですが、だからこそできる授業改善を発信していきたいと思つています。

今学校には、燕がたくさんやってきて、多くの巣を作っています。下が職員駐車場になつており、落し物に困っていますが、ふるさと教育を推進し、是非子どもの販賣かな声を響かせたいと思つていてます。何卒、よろしくお願ひします。



# グループ紹介

## 芸北ことぶき大学

学長 池田和恵

芸北地域には、「芸北ことぶき大学」という大学があります。各地には、それぞれ老人クラブ（10）があり、それらの連合体（老連）もあります。

本大学は、各老人クラブに所属し、大学への入学を希望する全員で構成されています。

発足は昭和62年で、29年間その歴史を継つて来ました。300名近い会員数の時代もありましたが、現在は、200名を切る状態です。学習内容は、年間6回（講座・社会見学・映画鑑賞等）、クラブ活動（ゲートボール・グラウンドゴルフ・カラオケ・習字・面づくり・パソコン）も別メニュードで行っています。

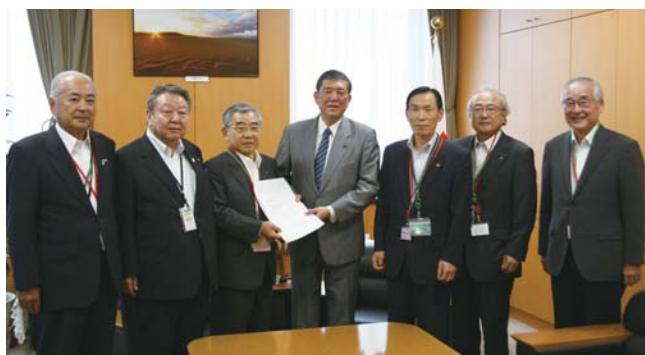
長い歴史の中で同時

代に芸北地域で共に生きてきた仲間が、時に顔を合わせ、声をかけ合い、元気を分けあって活動できるこの大学が多くの会員の役に立てるよう、今後も改善を加えながら継続したいものと願っています。



### 加計議長 地方創生に向けた全国過疎地域自立促進連盟での活動

(平成28年度過疎対策関係予算・施策に関する要望活動)



石破茂地方創生担当大臣(中央)に要望書を提出

### 表紙の写真



平成27年6月17日

に開催した生後7ヶ月児対象の育児学級の写真です。

親子のふれあい遊びや事故予防、又この時期の離乳食について学習しました。

お母さんと赤ちゃんの笑顔に元気をいただきました。これからも健やかな成長を願っています。

【ご意見や提案の連絡先】  
050-5812-1862  
(議会事務局まで)

**あとがき**

今年は地方創生元年、町は「北広島町総合戦略」を今年の10月までに策定します。「北広島町まちづくり総合委員会（住民代表や大学、金融機関等の有識者で構成）を立ち上げ、若い世代や女性を対象としたタウンミーティングを開催する等住民の意見や提言を受けて計画を策定します。また、議会としても町民の意見を大切に議論し提言します。気軽にご意見をお聞かせください。

【発行責任者】  
議長 加計 雅章  
議会広報特別委員会  
委員長 梅尾 泰文  
副委員長 美濃 孝二  
委員 宮本 藤井 森脇 久茂谷 美保之  
委員 勝丸 德則 誠悟  
委員 裕之

今年は地方創生

元年、町は「北広島町総合戦略」を今年の10月までに策定します。